

平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年11月4日

上場会社名 **株式会社ニチリン** 上場取引所 大証第二部
 コード番号 5184 URL <http://www.nichirin.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 良雄 TEL (079) 252-4151 (代表)
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 森本 幾雄

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年12月期第3四半期の連結業績 (平成20年1月1日 ~ 平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	32,002	△1.1	1,341	22.6	1,466	16.9	1,149	52.0
19年12月期第3四半期	32,368	6.9	1,094	6.0	1,254	10.0	756	△4.4
19年12月期	44,026	—	1,565	—	1,784	—	1,031	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第3四半期	127	84	—	—
19年12月期第3四半期	84	08	—	—
19年12月期	114	73	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年12月期第3四半期	32,616		13,060		37.9		1,375 79	
19年12月期第3四半期	31,683		12,655		38.4		1,352 76	
19年12月期	32,450		12,966		38.3		1,382 91	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
平成19年12月期	—	7 50	—	7 50	15 00
平成20年12月期	—	9 00	—	—	18 00
平成20年12月期(予想)	—	—	—	9 00	

3. 平成20年12月期の連結業績予想 (平成20年1月1日 ~ 平成20年12月31日)

【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	40,500	△8.0	1,100	△29.7	1,300	△27.1	1,000	△3.1	111	21

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 有
新規 1社（社名 ニチリン ベトナム カンパニー リミテッド） 除外 0社
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

（注）詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、上記の業績予想に関する事項については、添付資料の 3 ページをご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成20年1月1日～平成20年9月30日)における当社グループの経営成績は、日本においては、二輪車メーカー向けの落込みはあったものの、輸出に支えられた自動車生産台数の増加と東南アジア向け輸出の好調により、売上高は総じて堅調に推移しました。

海外においては、北米では大型車・レジャー用車輛の減産が続くなか小型車が比較的堅調であり、受注の大きな落込みはなかったものの、為替(円高)が大きく影響し、売上高は減少しました。一方、中国では、自動車市場の拡大により売上高は好調に推移し、欧州においても前年同期並を確保しました。

これらにより、当第3四半期の売上高は、32,002百万円(前年同期 32,368百万円)となりました。

利益面においては、金属・ゴム等の原材料の価格上昇による影響などにより、日本においては減益となりましたが、以前より取り組んでおります北米各拠点の業容改善効果(生産性改善等)による黒字転換や中国での増益に支えられ、為替(円高)による影響はあったものの、営業利益は、1,341百万円(前年同期 1,094百万円)、経常利益は、1,466百万円(前年同期 1,254百万円)となりました。また、四半期純利益は、税金費用の減少の影響もあり、1,149百万円(前年同期 756百万円)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の資産、負債、純資産の状況

総資産は、32,616百万円(前期末比較165百万円の増加)となりました。主な増減要因は、現金及び預金の増加530百万円、たな卸資産の増加251百万円および上場株式の評価減にともなう投資有価証券の減少698百万円によるものです。

負債は、19,555百万円(前期末比較71百万円の増加)となりました。主な増減要因は、有利子負債の増加519百万円、支払手形及び買掛金の減少244百万円および退職給付引当金の減少223百万円によるものです。

純資産は、13,060百万円(前期末比較94百万円の増加)となりました。増減要因は、利益剰余金の増加1,001百万円、評価・換算差額等の減少1,065百万円および少数株主持分の増加158百万円です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

米国発の金融不安は、第4四半期に入り、欧州・日本のみならず新興国の経済にまで波及しつつあり、米国をはじめ世界景気の後退が予想されます。

当社グループの主要顧客である日本の自動車メーカーは、一部の好調な車種を除き国内外で一時的な減産を計画しており、さらに為替において急激な円高が進行する等事業環境は不透明感を増しております。このため、平成20年8月20日に公表いたしました業績予想を以下の通り修正しております。

連結業績の見通し

売上高	40,500百万円(前期 44,026百万円)
営業利益	1,100百万円(前期 1,565百万円)
経常利益	1,300百万円(前期 1,784百万円)
当期利益	1,000百万円(前期 1,031百万円)

(通期予想は、為替を1ドル=95円[中間決算時 1ドル=106.42円]で設定しております。)

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

東南アジアでの二輪需要への対応および日本に集中しているブレーキ用ホース生産の分散、並びにグループ各社への部品供給を目的として、ニチリン ベトナム カンパニー リミテッドを2008年5月に設立し、2009年後半からの操業を予定しております。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

たな卸資産のたな卸高は帳簿棚卸によって算定しております。

法人税等の計上基準は、提出会社を除き、法定実行税率をベースとした簡便な方法を採用しております。

その他影響額が僅少なものにつき、簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)	増減	(参考) 前期末 (平成19年12月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
(資産の部)				
I 流動資産				
1. 現金及び預金	3,040,310	3,736,266	695,956	3,205,459
2. 受取手形及び売掛金	7,414,054	7,703,424	289,370	7,906,142
3. 有価証券	267,864	268,906	1,041	268,098
4. たな卸資産	4,040,148	4,156,153	116,005	3,904,903
5. 繰延税金資産	229,367	278,301	48,934	289,383
6. その他	1,114,720	1,127,627	12,906	1,306,766
7. 貸倒引当金	△9,193	△48,775	△39,581	△7,196
流動資産合計	16,097,271	17,221,904	1,124,633	16,873,557
II 固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	3,120,473	2,879,597	△240,875	3,062,097
(2) 機械装置及び運搬具	2,979,829	3,147,907	168,078	2,989,296
(3) 土地	3,567,631	3,566,332	△1,299	3,562,134
(4) 建設仮勘定	184,320	226,481	42,161	196,222
(5) その他	267,270	219,695	△47,575	258,147
有形固定資産合計	10,119,524	10,040,014	△79,510	10,067,899
2. 無形固定資産	161,127	266,580	105,452	157,869
3. 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	3,806,914	3,198,881	△608,032	3,897,648
(2) 繰延税金資産	1,190,639	1,443,048	252,408	1,137,552
(3) その他	312,725	451,201	138,476	319,899
(4) 貸倒引当金	△4,253	△5,625	△1,372	△4,250
投資その他の資産合計	5,306,025	5,087,505	△218,519	5,350,849
固定資産合計	15,586,678	15,394,100	△192,577	15,576,617
資産合計	31,683,949	32,616,005	932,056	32,450,175

科目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)	増減	(参考) 前期末 (平成19年12月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
(負債の部)				
I 流動負債				
1. 支払手形及び買掛金	7,635,138	7,824,966	189,827	8,069,943
2. 短期借入金	477,415	594,520	117,104	541,342
3. 1年以内償還社債	140,000	—	△140,000	140,000
4. 1年以内返済予定長期借入金	701,371	861,904	160,532	688,544
5. 未払法人税等	60,095	133,721	73,626	128,542
6. 賞与引当金	365,688	323,125	△42,563	92,559
7. 役員賞与引当金	14,465	11,465	△3,000	—
8. その他	1,366,629	1,412,225	45,596	1,710,159
流動負債合計	10,760,803	11,161,927	401,123	11,371,091
II 固定負債				
1. 長期借入金	1,937,922	2,210,218	272,296	1,777,257
2. 再評価に係る繰延税金負債	1,094,202	1,094,202	—	1,094,202
3. 繰延税金負債	—	13,876	13,876	35,296
4. 退職給付引当金	5,026,177	4,756,961	△269,216	4,980,740
5. 役員退職慰労引当金	155,002	178,400	23,397	162,860
6. 負ののれん	13,552	18,330	4,778	12,689
7. その他	41,261	121,442	80,180	49,747
固定負債合計	8,268,119	8,393,432	125,312	8,112,794
負債合計	19,028,923	19,555,359	526,436	19,483,886

科目	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)	増減	(参考) 前期末 (平成19年12月期末)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金	1,729,000	1,729,000	—	1,729,000
2. 資本剰余金	1,655,608	1,655,608	—	1,655,608
3. 利益剰余金	5,737,090	7,032,001	1,294,911	6,030,782
4. 自己株式	△5,015	△5,205	△189	△5,205
株主資本合計	9,116,682	10,411,404	1,294,721	9,410,185
II 評価・換算差額等				
1. その他有価証券評価差額金	966,243	626,080	△340,163	955,026
2. 土地再評価差額金	1,600,878	1,600,878	—	1,600,878
3. 為替換算調整勘定	480,301	△267,528	△747,829	468,841
評価・換算差額等合計	3,047,423	1,959,430	△1,087,992	3,024,746
III 少数株主持分	490,920	689,811	198,890	531,356
純資産合計	12,655,026	13,060,646	405,620	12,966,289
負債純資産合計	31,683,949	32,616,005	932,056	32,450,175

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	増減	(参考) 前期 (平成19年12月期)
	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
I 売上高	32,368,160	32,002,972	△365,187	44,026,046
II 売上原価	27,931,317	27,370,025	△561,291	37,892,802
売上総利益	4,436,843	4,632,947	196,104	6,133,244
III 販売費及び一般管理費	3,342,034	3,291,253	△50,781	4,567,921
営業利益	1,094,809	1,341,694	246,885	1,565,322
IV 営業外収益	301,136	342,410	41,273	411,436
V 営業外費用	141,213	217,634	76,421	192,699
経常利益	1,254,732	1,466,470	211,737	1,784,059
VI 特別利益	16,711	16,955	244	16,413
VII 特別損失	4,309	26,015	21,705	37,632
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,267,134	1,457,410	190,276	1,762,841
法人税、住民税及び事業税	205,935	286,911	80,976	332,264
法人税等調整額	221,630	△106,953	△328,583	282,797
少数株主利益	83,484	127,868	44,384	116,087
四半期 (当期) 純利益	756,084	1,149,583	393,499	1,031,691

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当社グループは、操舵用・制動用・空調用など自動車用各種ホース類の製造および販売を主とするメーカーであり、全セグメントの売上高の合計および営業利益の金額の合計額に占める当該セグメントの割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期（平成19年12月期第3四半期）

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	17,969,942	10,092,277	4,305,940	32,368,160	—	32,368,160
(2) セグメント間の内部 売上高	4,829,795	7,719	770,297	5,607,812	△5,607,812	—
計	22,799,737	10,099,997	5,076,238	37,975,973	△5,607,812	32,368,160
営業費用	22,155,377	10,161,668	4,529,989	36,847,035	△5,573,684	31,273,351
営業利益又は営業損失(△)	644,360	△61,671	546,248	1,128,937	△34,128	1,094,809

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 本邦以外の各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) 北米は米国、カナダおよびメキシコであります。
 (2) その他は欧州、アジアであります。
 3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

当四半期（平成20年12月期第3四半期）

	日本 (千円)	北米 (千円)	アジア (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	18,189,090	8,866,207	3,072,791	1,874,882	32,002,972	—	32,002,972
(2) セグメント間の内部 売上高	4,888,777	5,874	906,858	437	5,801,948	△5,801,948	—
計	23,077,868	8,872,082	3,979,650	1,875,320	37,804,921	△5,801,948	32,002,972
営業費用	22,887,048	8,513,508	3,426,919	1,737,846	36,565,322	△5,904,043	30,661,278
営業利益	190,819	358,574	552,730	137,474	1,239,598	102,095	1,341,694

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 本邦以外の各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) 北米は米国、カナダおよびメキシコであります。
 (2) アジアは中国、ベトナムであります。
 (3) その他は欧州であります。
 3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。
 4. 所在地区分の表示変更
 従来、アジアは「その他」に含めて表示しておりましたが、当該所在地区分の売上高が連結売上高の10%を超えたため、「アジア」として区分表示することに変更いたしました。

(参考) 前期 (平成19年12月期)

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	24,686,106	13,373,316	5,966,623	44,026,046	—	44,026,046
(2) セグメント間の内部 売上高	6,718,504	4,715	1,013,316	7,736,536	△7,736,536	—
計	31,404,610	13,378,032	6,979,940	51,762,583	△7,736,536	44,026,046
営業費用	30,511,205	13,341,295	6,276,023	50,128,523	△7,667,799	42,460,724
営業利益	893,404	36,736	703,917	1,634,059	△68,736	1,565,322

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 本邦以外の各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) 北米は米国、カナダおよびメキシコであります。
 (2) その他は欧州、アジアであります。
 3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

[海外売上高]

前年同四半期 (平成19年12月期第3四半期)

	北米	アジア	その他	計
I 海外売上高 (千円)	10,015,276	4,086,008	2,603,483	16,704,768
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	32,368,160
III 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	30.9	12.6	8.1	51.6

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) 北米は米国、カナダおよびメキシコであります。
 (2) アジアは主に中国、タイ、インドネシア、韓国であります。
 (3) その他は主に欧州であります。
 3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 ただし、連結会社間の内部売上高を除いております。

当四半期 (平成20年12月期第3四半期)

	北米	アジア	その他	計
I 海外売上高 (千円)	8,798,139	5,323,435	2,279,160	16,400,735
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	32,002,972
III 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	27.5	16.6	7.1	51.2

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) 北米は米国、カナダおよびメキシコであります。
 (2) アジアは主に中国、タイ、インドネシア、韓国であります。
 (3) その他は主に欧州であります。
 3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 ただし、連結会社間の内部売上高を除いております。

(参考) 前期 (平成19年12月期)

	北米	アジア	その他	計
I 海外売上高 (千円)	13,286,888	5,656,934	3,461,851	22,405,674
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	44,026,046
III 海外売上高の連結売上高に占める割合 (%)	30.2	12.8	7.9	50.9

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
- (1) 北米は米国、カナダおよびメキシコであります。
 - (2) アジアは主に中国、タイ、インドネシア、韓国であります。
 - (3) その他は主に欧州であります。
3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。ただし、連結会社間の内部売上高を除いております。